

令和2年度 特別養護老人ホーム江美の郷事業計画

【事業所目標】

健康で安心、安全な生活が送れるよう支援を行うとともに、職員が働きやすい職場環境づくりを行い、離職率の低下に努めます。

【サービス提供計画】

1. 特養稼働率97%、短期入所稼働率60%を目指す。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

(入所)

- ・待機者の所在、介護度、状態等の変更の把握を定期的実施する。
- ・急な退所等に対応できるように事前面接を2~3名実施しておく。
- ・入院先の医療ソーシャルワーカーとの連携により、退院時期や病状把握をし、医療優先退所の判断や退院受け入れをスムーズに行う。

(短期)

- ・短期入所ベッド10床のうち1床を緊急ショート受け入れのために、できるだけ空けておく。
- ・短期入所ベッド10床のうち3~4床を在宅生活困難者や、退院後の入所待ちの方等へ利用してもらうことで、短期入所サービスの有効活用を行う。
- ・送迎時間が重ならないように時間調整を行い、送迎に係る人や送迎車のコストダウンを図る。

2. 安心、安全な生活のための健康管理

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

入院率の低下を目指します(入院延べ日数50人/月以下)

- ・異常の早期発見、早期受診
- ・誤嚥性肺炎の予防
- ・尿路感染症の予防
- ・骨折の予防
- ・職員は感染症予防のための手洗い・うがいを徹底する

3. 接遇への取り組み

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

安心できるサービスや環境の提供に努めます

- ・行動規範のシートを用い、自己を振り返る。(年2回)
- ・適切な面談を行うための研修を受けた面談者が面談を実施。(年1回)
- ・ご利用者、ご家族に対して、満足度アンケートの実施(年1回)

4. 働きやすい職場づくり

<p>〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉 業務負担の軽減を行い、離職の予防に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none">・介護助手の導入と活用・IOT等の活用による業務負担の軽減・調理済み食材を効果的に活用し、業務負担の軽減と人材確保難に対応・有給の取得促進（年間5日）・ノーリフトを推進し、腰痛ゼロを目指す・個別面談の実施（年1回）・業務マニュアル等の作成及び見直し（技能実習生にも対応する）
--

5. 食事内容の充実

<p>〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉</p> <ul style="list-style-type: none">・美味しく安全な食事提供を行う。・介護食 ソフト食、ペースト食等工夫した食事提供・希望食・選択・行事食などメニューの提供方法に工夫を加え愉しみを 持つて頂けるよう努める・食中毒・感染症予防に注意し、安全な食事提供を行う・温冷配膳車、リヒートウォーマー等を使用し適切な時間・温度での 提供に努める。
--

【地域交流計画】

1. 保育園運動会の観覧（5月）
2. 家族会の開催（6月）
3. 十七夜参加（8月）
4. 江府中学校の校舎を磨く会への参加（9月／職員5名参加）
5. 秋祭り（9月）

【職員教育計画】

1. 資格取得の推進と研修の実施

<p>〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉 (資格)</p> <ul style="list-style-type: none">・介護福祉士（合格目標者数1名）・介護支援専門員（合格目標者数1名）・喀痰吸引研修（2名）・認知症実践者研修（1名） <p>(研修)</p> <ul style="list-style-type: none">・技能実習指導員研修（2名）・認知症についての研修・腰痛予防についての研修
--

【行事計画】

4月	花見	10月	運動会
5月	鯉のぼり見学	11月	紅葉見学
6月	花回廊	12月	クリスマス会
7月	七夕	1月	新年会
8月	江尾十七夜	2月	節分
9月	秋祭り、敬老会	3月	雛祭り

令和2年度 グループホーム江美の郷事業計画

【事業所目標】

ご利用者のニーズを把握し、地域での暮らしを継続できるように個別的なサービスの提供に努める。

【サービス提供計画】

1. 全国平均稼働率96%以上を目指し安定した運営をする。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・待機者面接を随時行い、次に入居できる方を1名以上選考しておく。
- ・特養の相談員と連携し、介護度が高くグループホーム対象ではなくなったご利用者が円滑に特養等に入所できるよう努める。また、退所者があつたばあいに、2日以内に次の待機者が入居できるように調整を行う。
- ・認知症専門ケア加算の取得に向けた研修を受講するなど取得に向けた準備を進める。

2. 健康管理

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

住み慣れた江府町にあるグループホームにて、安心した生活を健康に過ごせるよう、従来通りの健康観察及び定期受診を行います。また、日々の生活の中での体調や生活面の変化を敏感に捉え、主治医への報告、連絡、相談を密に行い、個々に合った支援を行います。

3. 生活の中の「こだわり」を大切にす。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

個々で大切にしている生活上の「こだわり」を大切にし、その支援を積極的に行います。

例えば、通年での墓参りや親戚との交流、大切な家族行事など、ご本人様とご家族の想いを共有していきます。そのために、アセスメント力の強化をし、毎月のケースカンファレンスを実施します。

4. 認知症の進行を抑制する。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

生活を通しての関わりの中で、認知症の進行抑制を図るよう計画をします。各種行事に加えて、認知症抑制に効果があると言われていた各種レクリエーションなどを定期的で開催するとともに、ホームの中で役割を持って生活していただくことで、自己肯定、自己認識につなげ、「生きる力」の維持向上を図ります。

5. サービス品質向上のためのセルフチェックの実施

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

事業所内のサービス品質向上のために、ケアプランと接遇に関するセルフチェックを行います。コンプライアンスと適正なケアを行っているかをチェックし、顧客満足度の向上を図ります。

サービス品質向上への取組みの効果を図るため、法人であるアンケート結果を基に改善を行っていきます。併せて、利用者様の要介護度が4月時点よりも重度化していないことを目指すことで達成度を測ります。

【地域交流計画】

1. 家族交流会の開催
2. 江府中学校の校舎を磨く会への参加
3. 保育所運動会の観覧
4. 十七夜を楽しむ

【職員教育計画】

1. 内部及び外部の研修会へ積極的に参加する

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・介護保険制度についての研修
- ・ケアプランについての研修
- ・接遇研修
- ・高齢者虐待防止・権利擁護の研修
- ・認知症を含む疾患についての研修
- ・介護の技術・知識に関する研修
- ・身体拘束についての研修
- ・コンプライアンスについての研修
- ・苦情解決のための研修
- ・防災に関する避難訓練の実施

2. 認知症専門ケア加算要件の研修会へ1名以上参加する。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・認知症介護実践リーダー研修
 - ・認知症介護指導者養成研修
- 上記のいずれかの研修を修了する者を1名以上。

3. 介護支援専門員に1名以上合格する。

【行事計画】

4月	花見	10月	花回廊ツアー
5月	藤の花見	11月	紅葉ドライブ
6月	ドライブ	12月	しめ縄づくり 忘年会
7月	納涼会	1月	新年会
8月	江尾十七夜	2月	節分会
9月	敬老会	3月	雛祭り

- 1 計画以外に行事を行い季節を感じて頂く。

令和 2 年度 デイサービスセンター江美の郷事業計画

【事業所目標】

地域や関係機関との連携を図り、利用者様とご家族のニーズに基づいたサービス提供を目指し、その方らしく在宅での生活を長く続けられるよう支援します。

【サービス提供計画】

1. 稼働率 80%を目指します。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・脳トレ体操や下肢筋力低下予防のための運動機会や外出意欲向上を図り、閉じこもりを防止し、生活に張りが出るよう支援します。
- ・利用日変更、送迎時間変更など急な要望に対して迅速な対応を行い信頼に応えます。30名の予定受け入れを目指し、管理する事で安定した運営に努めます。
- ・居宅介護支援事業所が求める利用者様の利用状況、変化について遅延なく報告すると共に相談し合うことで連携を図ります。
- ・毎回の健康チェックで体調や生活面の変化を捉え、主治医への報告、連絡、相談を密に行い、個々に合った支援を行います。

2. 季節の変化を感じて頂ける行事や外食などの外出支援を計画し、外出意欲の向上を目指します。レクリエーションの年間計画に沿って、生活行為向上を目指す為の幅広いレクリエーション内容を提供します。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・買い物や外食の外出支援で日常生活の活性化を図り、また、社会交流の提供を行い社会参加に繋がります。
- ・毎月のダイルーム内壁画作品作り、季節ごとの飾り作りなどを通して手芸の楽しさ、手先を使った生活リハビリを提供します。
- ・一般浴、チェアー浴供に変わり湯を企画し季節変化を感じて頂けるよう支援します。
- ・毎月年間計画書に沿ってレクリエーションを実施します。実施内容を記録し利用者様の認知面、機能面のアセスメントを行います。

3. 事故報告 0 件を目指します。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・誤薬等の人為的ミスによる事故を防ぎ安全で安定した生活を提供できるよう努めます。
- ・用務員、他職員とも連携し車両事故、送迎に関わる事故を起こさないよう努めます。

4. お客様アンケートを年一回行い、デイサービスの評価をして頂きます。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ニーズの把握、結果を理解し不満が生まれている利用者家族に対して迅速に改善を行うことによりサービス品質の向上を目指します。

【地域交流】

- ・ひな祭りコレクションにて江尾街中散歩
- ・江府中学校の校舎を磨く会へ参加
- ・えんちゃんや道の駅への買い物
- ・こどもの国保育園との交流
- ・江府小学校との交流
- ・江府町内へ外出支援

【職員教育計画】

1. 施設内外の研修に参加し、職員の質向上を目指します。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・認知症、レクリエーション、口腔ケア、排泄ケア等など施設内外の研修に積極的に参加し知識、技術の向上を図ります。
- ・車輛事故をなくすための安全運転者研修を実施します。

【資格取得】

介護支援専門員 受験予定 2名

【行事計画】

4月	花見 花湯 生け花 音楽療法	10月	外出支援（エミーズカフェ） 柿の葉湯 音楽療法 運動会 文化祭作品作り
5月	外出支援（鯉のぼり、藤の花見学） 母の日会 音楽療法 こどもの国保育園交流	11月	外出支援（紅葉見学） 音楽療法 勤労感謝会
6月	外出支援（花回廊） 菖蒲湯 音楽療法 父の日会	12月	クリスマス会 柚子湯 音楽療法 クリスマスリース作り
7月	外出支援（エミーズカフェ） 七夕飾り 音楽療法	1月	新年会 音楽療法 書初め 初釜
8月	夏祭り ひまわり湯 音楽療法 うちわ作り	2月	節分会 みかん湯 音楽療法
9月	敬老会 秋祭り 文化祭作品作り 音楽療法 外出支援（道の駅）	3月	雛祭り見学 おやつ作り 音楽療法 外出支援（エミーズカフェ） お雛様作り

令和2年度 まめトレ事業計画

【事業所目標】

健康寿命を延ばすことを目的に、運動機能の向上、外出意欲向上を図り社会参加を促します。地域で在宅生活が長く続けられるよう支援します。

加齢に伴う下肢や体幹の筋力低下予防、バランス機能の向上、生活動作等に着眼したコーディネーショントレーニングの提供で転倒、骨折予防に繋がります。

関係機関や多職種と連携を取ることで利用者様の変化の報告、重度化を防ぐことで介護予防に繋がります。

【サービス提供計画】

1. 一般登録者数 30 名、事業対象登録者数 10 名を目指します。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ 地域包括支援センター、居宅介護支援事業所にどのような活動を行い介護予防として活動しているのか営業を行います。
- ・ 無料体験の継続、新規ご利用者様には体力測定を行い運動の重要性を理解して頂き利用に繋がります。
- ・ 毎回の健康チェックにてご利用者様と健康状態を共有します。体調、生活面の変化を捉え、関係機関への報告を遅延なく行うことで連携を図ります。

- 2 月替わりのコーディネーショントレーニングの提供を行うことで、楽しく運動ができる環境、ご利用者様同士や職員との交流の場を提供します。また、地域でのイベントの参加や外出を行い、外出意欲向上、社会参加を促します。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ 加圧スタジオライズ（生田トレーナー）が監修したコーディネーショントレーニングを中心に、脳を活性化する内容を計画的に取り入れ、運動と認知症予防に繋がります。
- ・ あやめの理学療法士が監修したストレッチや機能訓練を提供し、定期的に体力テストを行い評価結果は理学療法士が確認した後本人様に紙面でお知らせし、継続した運動への意欲に繋がります。
- ・ 定期的に外出を計画し活動的な生活を促し閉じこもりを予防します。
- ・ 少人数を活かし個々に目を向け、ご利用者様の変化に早期対応を行い介護予防に役立てます。

3 事故報告 0 件を目指します。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・送迎、外出支援時に関わる人為的ミスによる車両事故を防ぎ安全運転に努めます。運動時、送迎時による転倒に注意し環境整備を行います。

【地域交流計画】

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・江府町文化祭への出品及び見学。
- ・ひな祭りコレクション見学。
- ・定期的なえんちゃんの移動販売車及び店舗、道の駅の利用。

【職員教育計画】

1. 施設内の研修に参加し、質の向上を目指す。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・法人内外の研修に積極的に参加をする。

【行事計画】

4月	外出支援（花見）	10月	江府町文化祭作品作成
5月		11月	外出支援（紅葉見学） 江府町文化祭作品出店、見学
6月	外出支援	12月	
7月	食の講習会	1月	新年会
8月		2月	食の講習会
9月	江府町文化祭作品作成 外出支援	3月	外出支援

令和 2 年度 訪問介護事業所江美の郷事業計画

【事業所目標】

利用者様や家族様・関係機関や地域と連携し、個々の能力に応じ自立した日常を住み慣れた場所で安心して過ごせるよう支援すると共に、信頼され選ばれる職場を目指します。

【サービス提供計画】

1. 介護福祉士を中心とした職員で特定事業所加算 I を目指す。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ 職員の資質、能力向上の為に研修に参加し、向上検討会を実施する。
- ・ 重度要介護者等の受け入れに対応する。

2. 営業時間を 6 時～20 時とし、緊急時と夜朝加算の算定、年中無休の提供としニーズの幅を広げる。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ 登録ヘルパーを中心とした訪問を行い、緊急の場合でも柔軟に且つ迅速に対応ができる。

3. 年に 1 回のお客様アンケートを行い、訪問介護への評価をして頂く。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ 結果を理解し、地域の特性や利用者や家族への効果的な支援策、ニーズを的確に把握しフィードバックすることを通じて、より質の高いサービスを提供する。

4. 営業エリアは江府町を主とし、日野町へのエリア拡大は継続する。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ 各地区の登録ヘルパーの雇用の検討。
- ・ 定期的な営業を行い、新規利用者の獲得を目指す。

5. I O T 機器を有効に使用し、業務の効率化を図る。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ 改善された「ちょうじゅ」を活用し、円滑に業務がこなせる。

【地域交流計画】

1. 江府町民生委員会への参加。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・地域の民生委員の方が住民に親身になられている事で、利用者又は今後サービスを必要とされる方の在宅生活を続けるにあたり、互いに必要な存在である事を訴求したい。

【職員教育計画】

1. 職員の技術、質の向上を図る。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・知識や技術を深め、より質の高い介護サービスをするため研修に参加する。
- ・事業所内で研修報告や実技講習を行う。
- ・どの職員も同じサービスができるよう連携を取り、介護計画・手順書に基づき提供する。

令和 2 年度 居宅介護支援ブランドオフィス事業計画

【事業所目標】

介護を必要とされる利用者の生き方を肯定し、支援を行い、ご家族の支えになりたいと思っています。そのために、自己研鑽を通して、ケアマネの知識及び技術の向上を行い、本人にとってより良いケアマネジメントを提供し、安全・安心した生活ができるよう支援をしていきます。

【サービス提供計画】

1. 利用者の目標合計人数が、毎月 1 名以上の増加を目指す。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ 医療への入院時の情報の提供と連携、カンファレンスの開催を行う。
- ・ 包括支援センターとの連携と困難事例の相談を実施する。
- ・ 研修に事業所内から、一人は月一回の研修に参加し、介護支援専門員としてのスキルアップを行う。
- ・ 生計困難者に対する相談事業の実施と、その研修へ参加する。
- ・ 他市町村からの利用者の受け入れを継続実施する。
- ・ 施設退所時の連携とカンファレンスの開催し、スムーズな在宅復帰を行う。

2. 特定事業所加算Ⅲの維持継続を目指す。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ サービス提供のための留意事項に係る伝達を目標にした会議を定期的（概ね週 1 回以上）開催する。
- ・ 24 時間連絡体制の確保と必要時、相談に応じる体制の確保を行う。
- ・ 計画的な研修の実施をする。
- ・ 地域包括から紹介の困難事例に対応する。
- ・ 地域包括が実施する事例検討会等に参加する。・・・月 1 回の日野町包括支援センター主催の「見える事例検討会」に参加する。
- ・ 運営基準、特定事業所集中の減算の適用を受けていない。
- ・ ケアマネ一人当たりの担当平均件数が 40 件未満とする。（要介護 35 人、要支援 10 人を目安）
- ・ 介護支援専門員実務研修の実習受け入れを行う。
- ・ 常勤専従の主任ケアマネを配置する。
- ・ 常勤専従のケアマネを 2 名以上配置する。

3. 既に算定している加算を継続実施する。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉	
加算名称	加算単位
特定事業所加算Ⅲ	300 単位 (1 月)
居宅支援初回加算	300 単位 (1 月につき)
居宅支援入院時情報連携加算Ⅱ	200 単位
居宅支援入院時情報連携加算Ⅰ	100 単位
居宅支援退院退所加算	300 単位

4. 介護支援専門員を1名増員して、4名体制を目指す。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉	
<ul style="list-style-type: none">・介護支援専門員の募集・介護支援専門員試験受験資格者への受験の促し・介護支援専門員試験受験者への試験対策のフォロー	

【地域交流計画】

1. 江府町民生委員会への参加

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉	
<ul style="list-style-type: none">・江府町民生委員会に出席して、意見交換とその地区の住民さんの状況把握と介護保険制度の説明を行う。また、担当利用者様の情報交換を行う。	

【職員教育計画】

1. 内部及び外部の研修会へ積極的に参加する

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉	
<ul style="list-style-type: none">・介護保険制度についての研修・ケアプランについての研修・接遇研修・高齢者虐待防止・権利擁護の研修・認知症を含む疾患についての研修・介護の技術・知識に関する研修・身体拘束についての研修・コンプライアンスについての研修・苦情解決のための研修・防災に関する避難訓練の実施	

2. 介護支援専門員実務研修の実習受け入れを行う。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ 介護支援専門員実務研修の実習受け入れ研修の参加
- ・ 実習生の受け入れ体制の確立

【関連事業計画】

1. 生計困難者に対する相談支援事業（えんくるり事業）の継続実施

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ えんくるり事業の研修への参加
- ・ 支援対象者への関係機関との連携による迅速な支援
- ・ 支援対象者の支援後のフォロー

2. 社会福祉士実習生の受け入れの実施

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ 実習生の受け入れ体制の確立
- ・ 法人内部の関係部門への協力体制の確立

令和2年度 介護老人保健施設あやめ事業計画

【事業所目標】

老健本来の役割である高齢者の自立支援と在宅復帰に力を入れ、多職種及び周囲の関係諸機関と連絡を密にし、個人に合ったケアプランの立案と実行が出来るようにする。またその為の人材確保と在職職員の育成を引き続き行い、より一層の安心と信頼を提供できる施設となるよう努力する。

【サービス提供計画】

1. 入所稼働率90%/年間を目指す。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ 昨年に引き続き、月5～6名の新規入所者を継続し、通年で90%の稼働を目指す。
- ・ 待機者確保のために、県西部圏域の居宅介護支援事業所及び急性期病院やリハビリテーション病院、サ高住等へ赴き、情報発信と挨拶回りを継続して行う。
- ・ 待機者の現況を把握し、常時入所可能な待機者を入所優先順で5位まで決定しておく。
- ・ 不足している人員を回復させ、稼働率の回復に備える。
- ・ 職員一人一人のレベルを同等に近づける。

2. 安心して療養していただくための健康管理

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

健康観察及び医師による定期的な診察を行い、異常の早期発見に努め入所者様が安心して生活を送れるように配慮する。また、協力病院との繋がりを密にし、緊急時や治療が必要な場合には速やかに受け入れをしていただけるように整えておく。早期の治療が行われることで早い段階での日常生活への復帰とその後の健康維持・増進が図られると考えられる。

3. 在宅復帰への支援強化

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

多職種での報告・連絡・相談を密に行い、入所者様がそれぞれに合った支援を行うことが在宅復帰へ向けての計画を効率よく進めることができると考えられる。ご家族に積極的に協力して頂き、外泊・外出を勧めて入所者様とご家族との繋がりが途絶えないように在宅復帰を目指すよう支援する。そのためのケアマネ・相談員の育成に努める。

4. 生活期のリハビリテーションの充実

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

体力や基本的動作能力の獲得、「活動」や「参加」の促し、「生活機能向上」を目標に入所者のリハビリを充実させ提供する。

5. 相談支援の強化をし、法人内での連携を行う。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉
利用者様とご家族への在宅復帰への期待と不安をアセスメントし、個々に合わせた相談支援を行う。また、法人内の相談部門間で課題を共有し、連携して解決・改善を行う。

【地域交流計画】

1. 保育園運動会の観覧（5月）
2. 江府中学校の校舎を磨く会への参加（9月）
3. 法人主催の秋祭り（9月）・介護フェアの実施と参加
4. 町民スポーツ大会への参加（ソフトバレー）
5. 日野高校生との交流（施設見学・実習等）
前年度：ハンドケア実施、介護フェアへの参加あり

【職員教育計画】

1. 研修参加により技術の向上を図る。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉
積極的に研修に参加し、技術の向上を目指す。

- ・介護保険制度についての研修
- ・ケアプランについての研修
- ・接遇研修
- ・高齢者虐待防止・権利擁護の研修
- ・認知症を含む疾患についての研修
- ・介護の技術・知識に関する研修
- ・身体拘束についての研修
- ・コンプライアンスについての研修
- ・苦情解決のための研修
- ・防災に関する避難訓練の実施

2. 人材確保と育成を行う。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・介護福祉士の受験対策勉強会を開催する。
- ・介護支援専門員の受験対策勉強会を開催する。
- ・介護職員・看護職員の人員回復のための法人が行う活動に積極的に参加する。
- ・介護助手の採用を本格的に行い、介護・看護の職員がそれぞれの専門領域の業務に専念できる環境を構築する。

【行事計画】

4月	花見	10月	花回廊ツアー
5月	藤の花見	11月	ユニットごとのレクリエーション
6月	ユニットごとのレクリエーション	12月	クリスマス会
7月	納涼会	1月	新年会
8月	ユニットごとのレクリエーション	2月	節分会
9月	敬老会	3月	雛祭り

令和2年度 あやめ通所リハビリテーション事業計画

【事業所目標】

職員のスキルアップの向上を図るとともに、ご利用様の在宅生活継続に向けた支援に努める。

【サービス提供計画】

1. 定員30名に対して、平均85%以上の稼働を維持する。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・毎月、デイサービス新規利用者の契約を目指す。
- ・季節に応じた行事を行い、利用者の皆様に楽しんでいただく。
- ・体調不良や病院受診等で休まれる方に対しリハビリや入浴ができるように利用日を振り替えて利用してもらえるように声掛けをして、これらの理由による休みを減らす。

2. ご利用様が、安全に且つ楽しんで利用していただけるように、利用者様個々に応じたケアに努め、骨折などに繋がる事故・苦情件数0を目指す。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・通所サービス計画の内容を具体的に記入し、計画に沿ったケアが職員一丸となって出来るよう情報の共有に努める。
- ・スタッフ会議で計画に沿ったケアができたか確認する。
- ・通所サービス計画の評価により、サービスの向上につなげる。
- ・職場においては、職員間の「和」を大切にし、チームワークを第一とする。

3. 毎日の送迎において、安心して利用していただくため車両事故0を目指す。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・利用者ごとの送迎方法を再確認し、職員全員に徹底する。
- ・送迎において危険箇所の報告を行い、事故に繋がらないよう職員全体で内容の共有を行う。
- ・安全運転の研修を行う。

4. 生活期のリハビリテーションの充実

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・自立した在宅生活が続けられるよう、介護予防を目標にご利用者のリハビリを充実させるよう提供する。
- ・在宅ケアマネや他のサービスと連携し、ご利用者やそのご家庭を総合的に支援し、ご家族の介護負担を軽減できるような生活動作が向上するようリハビリを提供する。

【地域交流計画】

- ・地域のボランティアと交流ができるよう働き掛けていく。

【職員教育計画】

1. 内部及び外部の研修会へ積極的に参加する

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・介護保険制度についての研修
- ・ケアプランについての研修
- ・接遇研修
- ・高齢者虐待防止・権利擁護の研修
- ・認知症を含む疾患についての研修
- ・介護の技術・知識に関する研修
- ・身体拘束についての研修
- ・コンプライアンスについての研修
- ・苦情解決のための研修
- ・防災に関する避難訓練の実施

2. 介護福祉士・介護支援専門員等の資格取得を目指す・・・1名以上合格

【行事計画】

4月	お茶会・おやつバイキング	10月	秋の大運動会
5月	こいのぼり運動会	11月	作品作り・展示
6月	作品作り・展示	12月	クリスマス会
7月	七夕	1月	書き初め
8月	納涼祭	2月	節分
9月	敬老会	3月	ひな祭り

令和2年度 就労継続支援B型事業所江美の郷事業計画

【事業所目標】

利用者個々の人格を尊重し、様々なニーズに沿った個別の支援を行い、住み慣れた地域での生活を支えていきながら、就労支援・生活支援の充実を図る。

【サービス提供計画】

1. 平均利用者数7名を達成し、安定的な運営を図る。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・相談支援事業所との連携を図り、新規利用者の拡大を図る。
- ・江府町における障がい福祉サービスの担い手として、障害の重軽・種類を問わず支援を行うことができるよう体制作りを行う。
- ・日中一時支援事業を併設して行い、利用者の居場所づくりとB型事業所に通うことのできる人にはサービス利用を促す機会とする。

2. 障がい特性の理解

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

個別のアセスメント・ニーズ把握などを日々行いながら、希望を持って地域生活を送ることが出来るよう各種研修会・職員間の連携を強化する。それぞれの特性に合った対応や環境整備など、柔軟な体制を構築し、継続して通所することができる体制を進めていく。

3. 工賃向上に向けた取り組み

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・平均工賃20,000円を目標にする。(鳥取県平均工賃約19,511円)
- ・施設外就労を増やし、工賃向上を進めていく。毎日の特養の清掃については、日々5名程度の利用を促し、月2回の保健センターの清掃は現状の3名を維持していく。
- ・カフェの年間売上目標3,000,000円
 - ① エミーズカフェのパンの販売先を増やし、パンの売り上げ増を図る。また、給食や、おやつに提供できるよう、法人内での連携を強化していく。
 - ② たたらんちについては、ロスのないよういつでも提供できるワンコイン(500円)での提供を行い、来店者がいつでもたたらんちを楽しんでいただけるような体制を作る。
 - ③ 各種バザーに参加し、カフェの売上増を図るとともに、事業所の認知拡大に努める。(江府町福祉祭・江尾十七夜・法人秋祭り・奥大山うまいもん祭・奥大山古道ウォーク・ひなまつりコレクション)
 - ④カフェで新たに、パン教室等を開く。(地域の方との交流を深め利用者様の獲得につなげる。)

4. サービス品質向上のためのセルフチェックの実施

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

事業所内のサービス品質向上のために、個別支援計画と接遇に関するセルフチェックを行います。コンプライアンスと適正なケアを行っているかをチェックし、顧客満足度の向上を図ります。

サービス品質向上への取組みの効果を図るため、3月に顧客満足度調査を行います。

【地域交流計画】

1. 江府中学校の校舎を磨く会への参加
2. 小中学校との連携（課外授業・文化祭）
3. 江府町成人式へのチーズケーキの提供
4. ひなまつりコレクションへの参加
5. パン教室等の実施（別紙参照）

【職員教育計画】

1. 内部及び外部の研修会へ積極的に参加する

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・障がい福祉サービスについての研修
- ・支援会議の毎月の開催
- ・接遇研修
- ・障がい者虐待防止・権利擁護の研修
- ・精神障がいを含む疾患についての研修
- ・介護の技術・知識に関する研修
- ・身体拘束についての研修
- ・コンプライアンスについての研修
- ・苦情解決のための研修
- ・防災に関する避難訓練の実施
- ・手話講習の実施

2. サービス管理責任者の研修会へ1名以上参加する。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

法人内で、実務経験を満たす者へのサービス管理責任者研修への参加を促す。経営企画室と連携しながら研修会参加者を募る。

【行事計画】

法人秋祭り・クリスマス会・利用者様お誕生日お祝い等

別紙

パン教室等の実施概要

毎週1日（例えば…木曜日又は土曜日）の午前中（10時～12時）にパン教室を開催する。

2人一組で作業を行い、焼く2時間で出来上がったパンはそれぞれ分けて持ち帰っていただく。

費用は、1人パン教室代2,500円（コーヒー付き）

加えてランチ等もご予約いただき食べながらの交流も深めていただく。

人数は8人限定 ランチを合わせて食べていただくと、1人3,000円

1回 8人×3,000円=24,000円

4週で、96,000円

1年で1,152,000円。カフェと合わせての定額収入になればと考えます。

1年間で皆様に要望を伺いながら開催日を定着させて行こうと考えます。

令和2年度からの就労継続支援B型事業所の勤務時間を8時から17時に変更して、火曜日から土曜日までの勤務体系にと考えてます。

（日程によっては、月曜日開所日有り）

それに伴い土曜日のカフェ営業が可能になります。

これまで来れなかったお客様も来ていただけるようになります。

令和2年度 相談支援事業所江美の郷事業計画

【事業所目標】

利用者個々の人格を尊重し、様々なニーズに沿った個別のアセスメントを行い、サービス提供事業所と連携しながら住み慣れた地域での生活を支えていく。

【サービス提供計画】

1. 日野町・江府町の委託相談支援事業所として地域づくりを推進していく。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

地域には、障がいへの理解不足や偏見がまだまだ存在している。障がい福祉サービスを知らない・作業所へ通ったりヘルパーを利用したりすることへの抵抗感・他人の評価が気になるなどのイメージが根強いのが現状である。障がいの理解促進セミナーの開催や当事者の会への参加、日野郡障がい支援事業所等連絡会への参加や西部自立支援協議会への参加などを通じて、障がいがあっても地域で安心して生活することのできるよう旗振り役を担っていく。また、サービス未利用者へサービス利用を勧めるなど地域福祉の充実を図るための動きも行っていく。

2. 計画相談支援・障害児相談支援

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

サービス利用希望者に対し、サービス等利用計画を作成し福祉サービスの利用を勧めていく。定期的なモニタリング、家庭・事業所への訪問などを行いながら、地域生活を支援していく。モニタリングについては漏れがないよう毎月確認しながら行っていく。サービス提供事業所からは定期的に「サービス利用状況報告」をいただくよう働きかけ、質の高いサービスが提供できるよう支援していく。

4. サービス品質向上のためのセルフチェックの実施

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

事業所内のサービス品質向上のために、サービス等利用計画と接遇に関するセルフチェックを行います。コンプライアンスと適正なケアを行っているかをチェックし、顧客満足度の向上を図ります。

サービス品質向上への取組みの効果を図るため、3月に顧客満足度調査を行います。

【職員教育計画】

1. 内部及び外部の研修会へ積極的に参加する

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

- ・ 障がい福祉サービスについての研修
- ・ 支援会議の毎月の開催
- ・ 接遇研修
- ・ 障がい者虐待防止・権利擁護の研修
- ・ 精神障がいを含む疾患についての研修
- ・ 身体拘束についての研修
- ・ コンプライアンスについての研修
- ・ 苦情解決のための研修
- ・ 防災に関する避難訓練の実施

2. 相談支援従事者初任者研修へ1名以上参加する。

〈計画達成のための具体的行動と達成の指標と基準〉

法人内で、相談支援従事者初任者研修の参加について、経営企画室と連携しながら実務経験を満たす者への参加を促す。

